



相栄電器株式会社  
ソフトウェア事業部



〒141-0022 東京都品川区東五反田 5-21-15

2011年9月20日

## <プレスリリース>



仮想化環境全自動最適化・I/O スループット最大化ツール

### ファイロシティ **V-locity® 3 新発売**

Windows®用デフラグツール Diskeeper® およびファイル復元ツール Undelete®の国内販売代理店 相栄電器株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:瀬井 裕太郎)は、この度、仮想化環境 VMware ESX・ESXi、Microsoft Hyper-V 上で動作する Windows ゲスト OS の最適化ツール V-locity 3 の発売を発表いたします。日本国内における販売は相栄電器株式会社が担当し、**2011年9月20日**よりボリュームライセンスにて販売いたします。

詳細は当社 Web サイトでご確認ください。( <http://www.sohei.co.jp/v-locity/> )

Windows 用デフラグ(ハードディスク・SSD最適化)ツールとして、世界累計販売本数4,000万本を超える Diskeeper ですが、この度「仮想化環境」上の Windows が発生させる不要な I/O を削減し、ストレージの I/O スループットを最大化する仮想環境最適化ツール「V-locity 3」を新たに発売いたします。

仮想化インフラストラクチャーはダイナミックでかつ、その時々ストレージやリソースの状況にそのパフォーマンスを左右されます。仮想化技術は企業のIT資源を最も効率良く活用するために設計されていますが、I/O 処理遅延の制約により共有リソースが効率的に活用されない場合、その有用性は十分に発揮されません。V-locity 3 は仮想化環境上の Windows の断片化対策を中心とした最適化を全自動で行うことにより、Windows ゲストが生成する I/O 数を削減し I/O スループットを最大化します。全自動で行われる最適化は Diskeeper シリーズで圧倒的な信頼性を発揮する「InvisiTasking®」、他の仮想マシンによるリソース使用を検出する「V-Aware™」、共有ストレージのリソース使用を検出する「CogniSAN™」の3つの画期的な機能により制御されます。これらによりリソース競合はことごとく回避され、全くオーバーヘッドのない最適化処理を実現します。

Windows の断片化による I/O 生成数の増加は、各ストレージが理想的な応答速度を保って処理できる I/O の上限数を超過する大きな原因になります。ストレージのピークパフォーマンスを実現し、IT 投資効果を最大化することは IT 管理者の命題であり、V-locity 3 は Windows ゲストが存在する仮想化環境には必須のユーティリティです。



## V-locity 3 の特長 :

- **IntelliWrite<sup>®</sup>** IntelliWrite は、ほとんどの断片化の発生を防止し(最大 85%)、データをいくつものピースに分割して書きこむ際、およびその後断片化したファイルを読み込む際に発生する不要な I/O を削減する Diskeeper Corporation 独自の革新的なテクノロジーです。
- **V-Aware** 仮想化環境上の全ての仮想マシンによるリソース使用状況を検出し、リソース競合を回避するテクノロジーです。
- **CogniSAN** SAN ストレージ等の外部ストレージにおけるリソース使用状況を検出し、リソース競合を回避するテクノロジーです。
- **InvisiTasking** V-locity 3 のバックグラウンド動作を可能にするテクノロジーです。各仮想マシン内のリソース使用状況を検出し V-locity 3 を制御することにより、他の動作に影響をあたえることなく最適化を実行することができます。
- **領域回復** 仮想 HDD 内の未使用領域を特定し VMotion(VMware)や Live Migration(Microsoft)による仮想ディスクの圧縮を可能にする機能です。未使用領域の特定は InvisiTasking により全自動で行われます。
- **Instant Defrag<sup>TM</sup>** IntelliWrite で防止できなかった断片化を即座に解消し、後の読み込み時に発生する不要な I/O を削減するテクノロジーです。

## 購入方法および標準価格(税込単価)

V-locity 3 は導入するサーバー全体の CPU 論理コア数、または V-locity 3 をインストールする仮想マシンの台数分ライセンス購入が必要になります。仮想プラットフォーム上の Windows ゲストの台数、CPU 論理コア数に対する集約率などにより、いずれか最適な購入方法をご選択いただくことが可能です。

### ● CPU 論理コア数で購入する場合 - 標準価格(税抜)

V-locity 3 日本語版 新規 保守 1 年付 論理コア数:1~24	32,500 円
---------------------------------------	----------

### ● 仮想マシン数で購入する場合 - 標準価格(税抜)

V-locity 3 日本語版 新規 保守 1 年付 仮想マシン数:1~24	56,900 円
--	----------

※上記はいずれも 1 コアあたり、ないし仮想マシン 1 台あたりの単価です。

※詳細価格につきましては当社 Web サイトをご覧ください。

### 【動作環境】

ゲスト: Windows XP SP2 以降、Windows Vista、Windows 7、Windows Server 2003、Windows Server 2008(R2 含む)

ホスト: VMware ESX, ESXi 4.0 以降、Windows 2008(R2) with Hyper-V

詳細は当社 Web サイトでご確認ください。(http://www.sohei.co.jp/v-locity/)

### Diskeeper Corporation について—Optimum system performance. Always.<sup>TM</sup>:

Diskeeper はホームユーザーから大企業に至るまで 4,000 万以上のライセンスをご導入いただき、ノートパソコン、デスクトップ、サーバーに比類ないパフォーマンスと信頼性を提供しています。Diskeeper Corporation はさらに Undelete でリアルタイムのデータ保護とリアルタイムのデータ復元を実現します。

相栄電器株式会社は日本における Diskeeper Corporation 社製品の販売元です。

V-locity 3 の試用版は下記 Web サイトからダウンロードすることができます。

http://www.sohei.co.jp/software/download.html

### 【お問い合わせ先】

相栄電器株式会社 ソフトウェア事業部

〒141-0022 東京都品川区東五反田 5-21-15

TEL. 03-3447-7544 FAX. 03-3445-9156 E-mail ss-info@sohei.co.jp

URL. http://www.sohei.co.jp



Microsoft® Partner

© 2011 Diskeeper Corporation. All Rights Reserved. V-locity, Diskeeper, Undelete, IntelliWrite, InvisiTasking, V-Aware, CogniSAN, Instant Defrag, Optimum system performance. Always は、Diskeeper Corporation によって所有されている商標または登録商標です。他のすべての商標およびブランド名は、該当する各社が保有しています。